しずおか観光共創プラットフォーム 情報発信様式

管理番号（事務局記載欄）
202610-01

情報発信タイトル	観光共創による日本平の新たな魅力づくり 「ガーデンマルシェ日本平」の活用		
発信先	プラットフォームメンバー＋外部一般	**発信項目**	その他
発信元	有限会社 梅薫楼		
TEL	090-3385-3363	**E－mail**	

内容

「ガーデンマルシェ日本平」からのお誘いです。

清水港に多くのクルーズ船が寄港するようになり、最近では多くのインバウンド旅客が日本平を訪問しています。そのことはしずおか観光共創プラットフォーム主催イベント「日本平の未来をみんなで考える。～公園計画・観光協会の活動などから描く新たな魅力づくり～」（2026年6月25日：日本平公園基本計画改定案や日本平 久能山観光協会の活動紹介）でも参加者から情報提供されたところです。

日本平 久能山観光協会の一員である「ガーデンマルシェ日本平」は、富士山を望む特等席である日本平で、インバウンド旅客をはじめとする多くの来訪者に対して静岡地域の素晴らしい宝物を提供・発信する場を提供し、地域の活性化に取り組むために創設した常設マルシェです。

その心は、静岡地域のチャレンジ精神にあふれる個人、学生、小規模事業者の皆さんに「私の自慢のしずおか」を紹介する場として使ってもらい、そのような人材を育成・支援しようとするものです。また、この新商品を世の中に広く紹介することを通じ、多くの方々に日本平のリピーターになってもらうとともに、地域経済が活性化することを多くの地域の皆さんとの共創によって実現しようとするものです。

このような取組を通じ、日本平を単なる景勝の地として活用するのみならず、観光共創の考えの下、人材を育成支援するとともに地域経済を支える拠点として活用されることに貢献したいと考えています。このようなコンセプトに賛同いただき、食・スイーツ・クラフト・雑貨の販売など日本平の新たな魅力づくりに関心を有する方は、下記の連絡先に連絡ください。共に日本平の未来を切り開いてまいりましょう。

「ガーデンマルシェ日本平」：https://www.garden-marche-nihondaira.jp/
静岡市清水区村松4050-1（日本平県立自然公園内 夢テラス駐車場近隣）
【電話番号】TEL090-3385-3363
【施設営業時間】 開始時間 AM 10:00　終了時間 PM 4:00 【定休日】不定休
【運営主体】有限会社 梅薫楼
【お問い合わせ】ホームページのお問合せフォーム、又は電話で受け付けます。

参考URL	（　記載推奨　） https://www.garden-marche-nihondaira.jp/

しずおか観光共創プラットフォーム 情報発信様式

管理番号（事務局記載欄）
202610-2

情報発信タイトル	清沢の神楽（清澤神楽保存会）　第46回伝統文化ポーラ賞（地域賞）を受賞		
発信先	外部・一般（プラットフォームメンバー含む）	**発信項目**	お知らせ
発信元	（　企業・団体・個人名/部署名/役職名/担当者名　等　） 静岡市歴史文化課		
TEL	054-221-1066	**E－mail**	rekibun@city.shizuoka.lg.jp

内容

静岡市には、数多くの観光資源が存在しています。伝統文化もその一翼をなす重要な要素です。そのような伝統文化の一つである「清沢の神楽（清澤神楽保存会）」は、2026年6月に第46回伝統文化ポーラ賞（地域賞）を受賞されています。

「伝統文化ポーラ賞」は、公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団が、日本の伝統文化の保存・継承・発展に顕著な功績を挙げた個人や団体を顕彰する賞です。「地域賞」は、地域において長年にわたり活動を続け、今後も継続・発展が期待される個人または団体に贈られるものです。

静岡市葵区清沢地区に伝わる「清沢の神楽」は県指定無形民俗文化財であり、受賞された「清澤神楽保存会」によって伝承されている神楽で、同保存会による地域に根差した保存・伝承活動に加え、後継者育成、地域外での公演、情報発信など、伝統文化の継承と普及に取り組んできたことが評価され、第46回伝統文化ポーラ賞（地域賞）を受賞されたものです。

「清澤神楽保存会」とその活動については、公益財団法人ポーラ伝統文化振興財団の次の公式ホームページをご覧ください。

URL:https://www.polaculture.or.jp/promotion/current.html

この「清沢の神楽」は、2026年11月8日（日）開催の「清沢秋まつり」（主催：清沢秋まつり実行委員会・清沢地区自治会連合会、場所：旧清沢小学校）及び2027年2月27日（土）開催の「大神楽祭2027」（主催：静岡市歴史文化課、場所：静岡浅間神社境内）で鑑賞できます。

特に、「清沢秋まつり」では、特別企画として「清沢神楽体験（御幣作りから舞までを体験）」があり、清沢地区の名産品の販売なども予定されていますので、是非とも多くの方にご紹介いただくとともに、足を運んでいただきたくご案内します。（「清沢秋まつり」の詳細は別添チラシをご覧ください。）

また、この「清澤神楽保存会」の取組を、各地区に残る伝統文化などの保存・伝承活動、後継者育成などの取組の参考としてもらえればと思います。

参考URL	（　記載推奨　）清沢の神楽（静岡市ホームページ） https://www.city.shizuoka.lg.jp/s6725/s013069.html

清沢秋まつり

出店者

安倍藁科川漁業協同組合（鮎の塩焼・唐揚げ・甘露煮）
移動カフェBros.（水出しコーヒー・いちごみるく・ドリンク）
水見色きらく市（クロワッサン茶たい焼き・こんにゃく惣菜）
きよさわ里の駅（よもぎきんつば・はちの子弁当・唐揚げ）
清沢地区体育振興会（お菓子つり・射的・フランクフルト）
パティスリーオムリブル（富ロール・クロワッサン）
永野石材のそば・豚串店（豚串・やきそば）
清沢レモン（ぶっかけレモン・レモンスカッシュ）
きよさわ焼 鍵穴窯（きよさわ焼の販売）
中藁科小PTA有志（綿菓子・くじ・記念品販売）
茶の芽（みたらし団子・いそべ団子・おしるこ）
桑とくストレッチ（極上ストレッチ体験）
苔・清沢ファーム（苔テラリウム・苔玉）
手羽先おにがわら（炭火手羽焼）
なかえいふぁーむ（野菜販売）
清沢こども園PTA（ポップコーン）
工藤商店（熟成やきそば）
清沢手揉保存会（お茶の販売）
Pizzeria ASSO（石窯焼きピザ）
新鮮野菜の販売　など順不同

令和8年
11.8（日）
9:00 ▶ 13:00
旧清沢小学校
入場無料・雨天決行

～秋まつり特別企画①～
無料抽選会開催
（500名限定）

～秋まつり特別企画②～
清沢神楽体験
（御幣作りから舞いまで体験できます）

今年は神楽推し

ステージ（体育館）

9:00 清沢こども園オープニング
9:25 わらしなキッズ神楽
9:50 藁科中学校有志プレゼンツ
10:15 清沢合唱団
10:40 峰山太鼓
11:05 フルート演奏
11:20 清沢神楽
12:15 民舞「獅子舞・そうすらえ・清沢音頭」
※内容・時間に変更が生じる場合があります

【主催】清沢秋まつり実行委員会・清沢地区自治会連合会
【問合せ先】地区センター054-295-3111
kiyosawazitikai@gmail.com
【アクセス】静鉄バス 藁科線 久能尾（きゅうのお）行「相俣入口」下車すぐ

しずおか観光共創プラットフォーム 情報発信様式

管理番号（事務局記載欄）
202610-3

情報発信タイトル	CMで紹介された国宝久能山東照宮表参道と久能山下の景観		
発信先	プラットフォームメンバー＋外部一般	**発信項目**	お知らせ
発信元	（ 企業・団体・個人名/部署名/役職名/担当者名 等 ） 静岡市 観光国際課/歴史文化課		
TEL	054-221-1219	**E－mail**	kankou@city.shizuoka.lg.jp

内容

26年9月からTV放映が開始されたトヨタのブランド広告「TO YOU me篇」（CM）において、久能山東照宮の表参道や久能山下のまちなみが紹介されています。このCMは、次のURLでご覧いただけますが、最新のモビリティ技術と久能山が持つ歴史的な景観やまちなみが組み合わされた魅力的な映像となっています。

◆【トヨタブランド広告】TO YOU me篇　TVCM 60秒
https://www.youtube.com/watch?v=G0ubksTiN0U

CMは、身体的な制約などから旅やレジャーを諦めざるを得ない方がいるという課題に対し、モビリティ技術によって移動や観光の可能性が広がると訴えているものでもあります。残念ながら映像化されているモビリティ「walk me」は、現時点ではイメージであり具体的化は未定とのことです。

久能山東照宮の表参道は、身体的な制約のある方や高齢者にとっては負担が大きいのも事実ですが、久能山東照宮参拝者の約３割は、表参道の石段を上り下りして参拝されているとの実態もあります。

表参道の階段は全部で1159段あることから「いちいち（11）ごく（59）ろうさん」と紹介とされることもありますが、上り下りすると「いい（11）ご（5）りやく（9）のある階段」とも言え、実際、表参道の石鳥井の海側には多くのご利益が得られるであろう「ご利益商店街」が広がっています。

また、久能山東照宮の宮司など職員の方々は、毎日、早い人は20分程度で階段を上り下りされるそうです。毎日の階段の上り下りが健康な心身を作ることにつながっていると考えれば、まさに「良いご利益のある階段」と言えるのではないでしょうか。

CMで放映された久能山東照宮の表参道や久能山下のまちなみは、静岡市観光基本計画の重点エリアを構成する地域となっており、現在、静岡市が「歴史まちづくり法 歴史的風致維持向上計画」の「重点区域」への指定に向けて、この地域の皆様との共創による検討作業をしています。なお、関連する情報が、静岡新聞の７月10日付け（計画作成）と8月5日付け（歴史まちづくり協議会の開催）の紙面に掲載されています。

この映像を一つのきっかけとして、皆さんも久能山東照宮や久能山下のまちづくりについて、「魅力をどのように伝えていくか」、「誰もが久能山の魅力を楽しむために何をすればよいのか」など、それぞれの立場や視点から考えてみてはいかがでしょうか。その上で、素晴らしい郷土の魅力を皆で発信して参りましょう。

参考URL	（ 記載推奨 ） https://www.youtube.com/watch?v=G0ubksTiN0U